



# 町長回誌

No.249

町長日誌の第249号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

## 7月19日 (金曜日) PM2:30

暑中お見舞い申し上げます。

いつものことと言われるかもしれませんが先ほど紋別空港に東京から帰ってまいりました。7月は中央省庁に対して来年度事業や予算要望の月となっていて9日からは西紋別5市町村による開発期成会要望と旭川紋別自動車道早期建設促進期成会の要望が行われました。今回はバイオマス産業都市推進協議会の役員会。来週はオホーツク管内全体の期成会要望、土地基盤整備事業の要望と道路整備要望が続き月曜から金曜までのハードな日程です。今回も気温が33℃、来週は梅雨が明けて35℃以上の予報です。しかし、この暑い時期に来年度予算の総枠が決まってしまうことから、全国から様々な団体が汗をふきながらの要望活動を霞が関や永田町では繰り広げているのです。

## 6月24日 (月曜日)

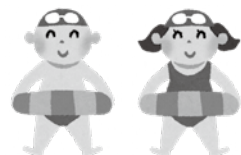
午後から修学旅行を予定している中学3年生に興部町のPRをお願いする「PR大使」の任命式に出席しました。このPR大使は中学生に町の産業や自慢できるところなどを自ら学習してもらい、PR用の小冊子を作成して修学旅行の時に札幌市などで大きな声を出して道行く人に興部町をPRするもので、修学旅行の伝統行事となっています。任命式の後は私の講話と三年生全員から質問や要望などを聞きました。講話は『仕事』について興部ハムを題材に様々な人の手により商品がお客様の手に届く流れについて話しました。昨今、パソコンを操作することが仕事のような風潮が強いことから色々な役割を担う人がいて世の中が成り立っていることを知ってほしいとの思いでした。生徒からの質問は街灯が無い、道路が傷んでいるから舗装してほしい、教室のエアコン設置場所の改善、なぜ町長になろうと思ったのか？など生徒自身の疑問や家庭で両親が話していることかな？と思うような質問が相次ぎました。少し時間をオーバーしてしまいましたがとても楽しい時間をありがとうございました。

## 7月16日 (火曜日)

北見市内で午前中は管内期成会の役員会を行い22日から行う札幌・東京での要望案を取りまとめました。この役員会は三市長・町村会役員と議長会の正副会長で構成され、会長は北見市長です。要望の内容は高騰する生産資材対策・漁港や空港の整備・高規格道路整備・じゃがいもの疾病対策・エゾシカやヒグマ対策・地方交付税確保・医療対策・JRやバス路線の維持など全部で35項目に上る事柄を首長と議長が班に分かれて関係省庁に要望してまいります。

午後からは私が支部長を務める北海道土地改良事業団体連合会オホーツク支部の役員会を行い、24日午後から東京で行う農業基盤整備事業予算確保の要望を取りまとめました。この団体は管内市町村長と農協組合長および稲作を営んでいて水源・水路の管理などを行っている「土地改良区」の理事長で構成される組織で、管内期成会と同様に省庁や国会議員などに予算や事業の要望を行います。

間もなく学校も夏休みに入ります。暑いからと言って家の中でゲームのし過ぎには注意してください。海や山でのキャンプや旅行など思い出ができる季節、それぞれが楽しい夏となることを願っています。では、また。



お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務係まで。TEL 82・2131です。